



てるてる子どもの城

◎「すごい」と「二つの「す」」

す

子どもたちが、学年差を超えて遊んでいます。男女差無く遊んでいます。

夏の工作を楽しみながら、一人一人オリジナルティを出しながら“キラキラファンタジードーム”“カキ氷”製作など。脇で見ていても、その和やかさを感じました。

おもちゃを使ってその場でルールを決めてみんなと楽しく遊ぶ。当たり前ですが、集って遊ぶ事は子どもたちの心の垣根を低くさせ、誰とでも仲良く出来る笑顔の素になります。子ども達は改めて

【すごいなあ】と思います。

この【すごい】には、「す」で始まるあと二つのほめる言葉があります。それは、【すてき】と、【すばらしい】です。子どもの言動を笑顔で言葉で【ほめる】ことが何よりです。しかし私は、年を重ねるほど、笑顔が減りほめることより、分かっているけど、おっかない顔で「叱る・怒る」言葉が出てしまいます。反省です。

【ほめる】にあたって二つの前提があります。①【ほめる】大人

側の愛情的な「○○してほしい」という願い。

②ほめられる子どもの意欲的な「○○したい」という思いや願い。

大切な事は、大人からみて、②の子どもの思いや願いが、ほめるに値する内容であるかどうか。

ここでの吟味で、ほめる内容や言葉に軽重がつけられます。【すごい】【すてき】【すばらしい】

この3つの言葉を場面や機会を見つけ、軽重を付け、たくさんの【ほめ言葉】が、かけられたらと思います。♡子育てひろば大変盛況です



◎センター内全ての蛍光灯をLEDライトに交換する電気工事のお知らせ



9月～12月にかけて、センター内全ての蛍光灯をLEDに交換する工事が行われます。高い足場を組んでの作業もあります。ご承知おきください。

工事に関して、突然の予定変更や進捗状況によっては不便をおかけします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

(↑♡夏休み、“涼しい体育館”を利用させて頂きました。ありがとうございます。)